

平成維新を実現する都民の会第32回運営会議議事録

※敬称略(記録・文責:杉原健児)

【日時】1998年2月6日(金) 18:45~21:25

【会場】新宿区立リサイクルセンター4階。

【出席】板橋光紀・小俣一郎・近藤珠甲・笹本弘子・佐藤鶴次郎・杉原健児・杉本年行・林知二・治田桂四郎・藤本欣士・山崎康彦、以上11名。

【委任状】阿部悠逸・江頭清昌・大谷和夫・大山悦男・神村知行・長妻昭・望月忠雄・山本竜司、以上8名。

【配付資料】

- 1) 運営会議議案(治田)
- 2) 政・官・財構造改革特別委員会の設置(山崎)
- 3) 2020年特別委員会設置に関して(山崎)
- 4) 林ともじの都議会通信(林)
- 5) 末松義規議員の国政報告を聞く会発足(小俣)

【回覧資料】

平成維新千葉B.T./かながわ市民プレス/東海
平成市民の会掲示板・ドリームランド/あしたの風
・女たちの平成維新/大前研一通信(杉原)

【議事】(議長:笹本)

【1】治田代表からの挨拶。

【2】出席者自己紹介。

【3】前回議事録が確認・承認された。

【4】林知二氏の講演会:

「例外なき情報公開」を掲げ都議に当選し、その後の議会等での活動状況を講演頂いた。議会費用の内、政務調査費・公用車使用・海外視察費の前面公開を求めている。特に「情報公開制度のあり方に関する懇談会」に積極的に参加し、その実現に努めている。一方、私学助成等の補助金の使われ方についても、不明瞭な点が多く、その情報公開を求め、行動している。

また、現在の地域活動状況や、議員としての収入・支出についての報告もあった。

質疑を含め約1時間の熱心で有意義な情報交換・勉強会であった。

【5】各区活動報告

- 1区:佐藤氏より報告。情報公開の手続き中で、次回委員会までにまとめる予定。
- 2区:杉本氏より報告:1月24日定例会を持った。出席者7名。(詳細は後記)
- 4区:山崎氏より報告:杉並区・中野区・渋谷区を廻り情報公開請求を行った。
- 5区:治田氏より報告:1月10日定例会を持った。出席者6名。(詳細は1月号に掲載)
- 7区:小俣氏より報告:「末松義規議員の国政報告を聞く会」を発足させることとした。

【6】特別委員会報告

-情報公開特別委員会:

治田氏より報告。食料費情報公開について、練馬区・豊島区・台東区など8地区は完了。他地区も次回委員会で取りまとめる。

-21世紀ライフスタイルを考える特別委員会:

1月28日会合。7名出席。脳死問題・品川塾の歴史的勉強会などを取り上げて行きたい。

【7】山崎氏より下記2つの「特別委員会設置」の提案があり協議・採決の結果以下の結論となった。

(1)「政・官・財構造特別委員会」を新設する。

なお「行政改革委員会」「新井将敬委員会」は廃止し、本委員会が受け継ぐ。

委員長:山崎。副委員長:望月。

委員:石原・笹本・治田。

(2)「2020年特別委員会」を新設する。

委員長:山崎。副委員長:板橋。

委員:小俣・佐藤・杉原・治田。

【次回】第33回運営会議:1998年3月5日(木)

18:30~21:00 新宿リサイクルセンター。

「平成維新東京」の各種活動状況

【A】東京2区定例会合議事録(大谷和夫)

日時:98年1月24日(土) 18:30~21:15

場所:喫茶室ルノアール蒲田西口店 団体席

出席:栗田恵一郎・猪塚 武・大谷和夫・前澤哲爾・溝端久興・神村知行・杉本年行。

1. 前回議事録確認

大谷朗読、宿題事項確認の上異議なく承認。

2. 1月運営会議速報

1月12日の都民の会第31回運営会議について、当日配布の速報に基づき、大谷より説明が行われ問題点について後刻討議することになった。

3. 1月副代表会議議事メモ 都民の会治田代表からのメールを紹介した。

4. 討議事項

(1)新井将敬問題

新井氏は新選挙区では東京3区(大田区南部)であり、後援会員より昨年末の後援会における新井氏の弁明も紹介された。日興証券への資金投入に関しては構成要件に該当しないと思われるが、所得の処理に関しては透明を欠いている。又当地を根拠地とする某団体との暗闘も噂され、従って状況は限りなく黒に近いが、今直ちに辞職推進署名運動に走るのは時期尚早と思われる意見が大勢を占めた。尚本件に関しては杉本氏を担当として2月の都民の会運営会議に出席させる。

(2)国会議員の公約と行動